

民俗学 II

科目ナンバリング CUA-102
選択 2単位

鈴木 敏弘

1. 授業の概要(ねらい)

民俗学とは、各地に伝えられている生活習慣を素材として、人々の生活の変遷を明らかにし、そこから過去の事象を探ったり、地域の生活誌を記す学問です。

我々の生活の中では、理由はわからないものの、なぜか習慣的に行っていることがあります。習慣的に行われていると言うことは、そこに何かの理由があるのです。本講義では、その理由を考えてみたいと思います。

具体的には、民俗学の基本的な知識や方法、人生儀礼をテーマに講義したいと思います。

民俗学の基本は、資料の収集と分析です。民俗学を学ぶことの第一歩は、聞き取り調査です。受講者の皆さんには、祖父母・父母・近所の方などから聞き取りをしてもらい、民俗学を体感してもらいたいと思います。

2. 授業の到達目標

民俗学という学問の特質が理解できる。

自分の家では、現在どのような人生儀礼が行われているのかを把握できる。

現在の生活習慣の根源に何が存在しているのかが理解できる。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験・授業態度・出席(出席が不足する場合にはマイナス評価もしくは単位ができません)を総合的に勘案して評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

とくにありません。

5. 準備学修の内容

自分祖父母・父母・親戚から自分の家で行われている人生儀礼を聞いておく。

6. その他履修上の注意事項

講義中ノートをとること。病気等やむを得ない場合以外は必ず出席すること。

進捗状況により、内容を変更する場合があります。

13回目 12月23日 と 14回目 1月6日の間にLMSに録音データを入力します。死者の儀礼②がLMSになります。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス・民俗学とは何か
- 【第2回】 民俗学の方法
- 【第3回】 民俗学と隣接諸科学
- 【第4回】 民俗学の歴史
- 【第5回】 民俗学の対象
- 【第6回】 民俗調査の方法
- 【第7回】 人生儀礼とは何か
- 【第8回】 出産生育儀礼
- 【第9回】 子どもの儀礼
- 【第10回】 若者の儀礼
- 【第11回】 婚姻儀礼①
- 【第12回】 婚姻儀礼②
- 【第13回】 死者の儀礼① 12月23日
- 【第14回】 死者の儀礼② LMS録音12月23日以降1月5日までの間にUPします。早めにUPします。
- 【第15回】 まとめ・試験 1月6日